

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 24 年 10 月 11 日 (2012.10.11)

【公開番号】特開 2012-84539 (P2012-84539A)

【公開日】平成 24 年 4 月 26 日 (2012.4.26)

【年通号数】公開・登録公報 2012-017

【出願番号】特願 2011-283159 (P2011-283159)

【国際特許分類】

H 0 5 B 6/12 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 6/12 3 2 4

H 0 5 B 6/12 3 0 8

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 8 月 24 日 (2012.8.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の加熱コイルと、前記第 1 の加熱コイルの外側に位置する第 2 の加熱コイルおよび第 3 の加熱コイルと、前記第 1、第 2 および第 3 の加熱コイルにそれぞれ設けられ被加熱体と前記加熱コイル間で閉磁路を形成する閉磁路形成手段と、前記第 1、第 2 および第 3 の加熱コイルをそれぞれ駆動する第 1、第 2 および第 3 の高周波電力発生回路と、前記第 1、第 2 および第 3 の高周波電力発生回路の出力電力を周期的に増加および減少させる制御回路とを備え、前記制御回路が、前記第 1 の高周波電力発生回路の出力電力の増加と前記第 2 および第 3 の高周波電力発生回路の出力電力の減少とを同期させ、前記第 1 の高周波電力発生回路の出力電力の減少と前記第 2 および第 3 の高周波電力発生回路の出力電力の増加とを同期させる電磁調理器。

【請求項 2】

前記制御回路が、前記第 2 および第 3 の高周波電力発生回路の出力電力を略同じに設定する請求項 1 に記載の電磁調理器。

【請求項 3】

前記制御回路が、前記第 1、第 2 および第 3 の高周波電力発生回路の出力電力の合計値が 100% の電力となるべく前記第 1、第 2 および第 3 の高周波電力発生回路を同時駆動する請求項 1 または 2 に記載の電磁調理器。